

- 5月のミシガン大学消費者マインド指数の速報値は市場予想を上回り、2004年1月以来の高水準を記録。17日のNYダウは4日ぶりに反落も、同指数の良好な内容や米政府の決定が米国株を下支えか。
- 米国株式市場は米中貿易摩擦をめぐる思惑に振られる展開が続くと予想される。ただし、VIX指数は足もとで比較的落ち着いた動きとなっており、当面の米国株式市場は底堅い推移が見込まれる。

米消費者マインド指数は2004年1月以来の高水準

17日に発表された5月のミシガン大学消費者マインド指数の速報値は102.4と、市場予想を上回り、2004年1月以来の高水準を記録しました。内訳をみると、現在の景況感はほぼ横ばいとどまったものの、先行きの景況感がおよそ15年ぶりの水準へ大幅に上昇したことが指数全体を押し上げました。

4月の米小売売上高が市場予想に反し2ヵ月ぶりに減少するなど、足もとでは米中貿易摩擦の影響などで消費者の先行きへの楽観的な見方がやや後退している様子も一部にうかがえますが、雇用者数や賃金の堅調な伸びなどを背景とした米個人消費の緩やかな回復基調は今後も継続すると考えられます。

17日の米国株は下落、米中貿易摩擦拡大の懸念で

17日の米国株市場では、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）が4日ぶりに反落しました。

米商務省が15日、米企業が政府の許可なく中国の通信機器大手との取引を行うことを禁じる措置を発表して以降、米半導体関連株が軟調に推移したほか、17日には米農機大手企業の決算が市場予想を下回ったことなどから、米中貿易摩擦が拡大するとの懸念が市場の重しになったと思われる。

一方、17日にトランプ米大統領は、日本や欧州などから輸入する自動車へ関税を上乗せする判断をおよそ半年先送りすることを決めたほか、米通商代表部（USTR）は、鉄鋼やアルミニウムに対し上乗せしている関税を撤廃することでカナダおよびメキシコと合意したと発表しました。米ミシガン大学消費者マインド指数の大幅上昇とあわせ、こうした米政府の決定が同日の米国株式市場を下支えしたとみられます。

過度の懸念はいったん後退し、底堅い推移か

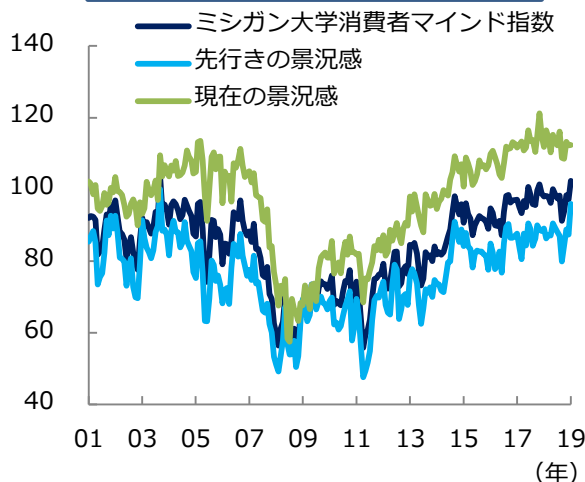
米国株式市場は、米中貿易摩擦をめぐる思惑に振られる展開が続くと予想されます。ただし、S&P500種指数のオプションから算出された変動性（ボラティリティ）で、市場参加者の不安心理を映すとされるVIX指数は、13日に大きく上昇した後は昨年の株価急落局面と比較して足もとでは落ち着いた動きとなっており、過度の懸念はいったん後退したと思われる。

こうしたことなどから、当面の米国株式市場は底堅い推移が見込まれます。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

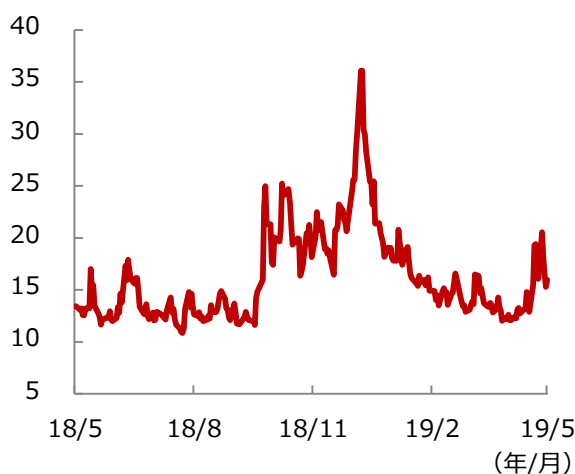
※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

消費者マインド指数の推移



※期間：2001年5月～2019年5月（月次）
2019年5月は速報値。1966年=100とする

VIX指数の推移



※期間：2018年5月17日～2019年5月17日（日次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。